

1/8

「小松明」

8 日夜、鬼の修正会（追儺祭）が行われました。500 年以上続く県指定無形民俗文化財の伝統行事ですが、新型コロナウイルス感染症防止ため、昨年に続いて縮小しての開催となりました。

午後 4 時 30 分より、追儺祭の神事が執り行われました。手に小松明をもった子ども約 150 名が神殿前に早くから列を作り、宮司さんが神前から運んでくる灯明を待ち、小松明に火をもらいます。鐘・太鼓の合図により、燃えさかる小松明をかざし、社殿を二重・三重

になり三周しました。小松明の燃えさかる炎は、全ての災いを焼き払ってくれているかのように見えました。小松明については、嘉永 3 年（1850 年）に、行われたという資料が残されていますが、はっきりとしたことは分かっていません。



1/14

「モグラ打ちと左義長」を開催！

1 月 14 日（金）、松原小学校の伝統行事である「土竜（モグラ）打ち」が、3 年生の総合学習の時間を活用して実施されました。3 年生 62 名は、コミュニティ

協議会役員 の指導のもと、

8 班に分かれて真竹や縄を用いて「打ち棒」を作り、「14 日のもぐら打ち」と大きな声を出しながらグラウンドを叩いて回りました。最後は、棒の先端を折り、熊野神社の左義長に立てかけ、記念撮影をして行事を終えました。

この様子は、翌日の読売新聞でも紹介されました。

17 時から、松原校区コミュニティ協議会の大きな行事の一つになった「左義長」が実施されました。神事後、子ども会代表 8 人により点火された火は、夕闇迫る中、勢いよく空に向かって燃え上がり、周りを赤々と照らし出しました。その後、参加者の皆さんに、お神酒や梅が枝もちが振る舞われ、コロナ退散と今年 1 年の防火と無病息災を願いました。



12/31

「幻想的な雰囲気醸し出す久富熊野神社」

久富熊野神社では毎年、大晦日の22時から元旦の2時まで参道に竹神灯を並べ、木々にはイルミネーションを、そしてお堂の前には雪行灯を並べ、除夜の鐘を聞きながら初詣に訪れる地域の方々をお迎えし



てます。31日の15時から

久富区の協議員さんたちの手により準備され、22時区長の合図で点灯。幻想的な雰囲気を醸し出しています。

参拝された方々からも参道が歩きやすくなったと好評です。



※コロナウイルス感染状況に伴い、予定していた2月6日(日)：令和3年度防災訓練と、エンジョイ広場：1月22日(土)「ボールゲーム・ドッジビー教室」、2月12日(土)「ニュースポーツ教室」、2月26日(土)「昔遊び教室」の行事は中止になりました。

また、各行政区(熊野・久富・蔵数)デイサービスも2月は中止となりました。

3月の行事予定

3月2日(水)	熊野デイサービス 「梅が枝餅作り・ひな祭り演奏会」	熊野区公民館
	筑後市・正門前あいさつ運動 7:30~	松原小正門前
3日(木)	久富デイサービス「ひな祭り・童謡大会」	久富公民館
14日(月)	蔵数デイサービス「お楽しみ会・おやつ作り」	たけのこ会館

◆上記は、予定のため、中止や延期、内容等が変更となる場合があります。

2月の開所日						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

※ ☒ は閉所しています

3月の開所日						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※ ☒ は閉所しています

開所時間：9:30~16:00

お問い合わせ：☎0942(27)9217

Fax0942(27)9228

✉matsubara_com1@muse.ocn.ne.jp